

定例会議10月分（標準予防策、状態観察について）の感想

標準予防策について確認できました。コロナが収束してきたため手洗い、消毒などがルーズになってきているので改めて気をつけていきたいです。やはり利用者様をよく知ることが大事ですね。

標準予防策について、他事業者との対応の違いに戸惑う事があったので、事業者ごとで違う点を知れた点や観察ポイントで知らなかった事も多かった点を知る機会となりました。いつもありがとうございます。

感染症対策は引き続き続けたいと思います。異常な呼吸に名前があつたり便の状態、眼孔のこと勉強になりました。利用者さんの体調の変化に早く気づき対応できるよう頑張ろうと思います。

感染症と聞くと、寒くなる頃から気をつけるという意識がありますが、暑い日が続きますが、標準予防策を再度思い出して、がんばりたいと思います。

利用者様についての引継ぎがない時も、些細な日常との変化を見落とさないように注意していきたいと思いました。

今日の定例会議で、普段と違うなを見分けるっていう事を毎週入ってれば分かるけど月1とか入っている人だったら難しいなと感じました。

だから情報共有は大事だと思いました。

目とか便からも異常かどうか見分け方があるという事を今日の会議で知れて良かったと思いました。

日頃の常態を把握して少しでも違和感がある時はご家族様、医療従事者、サービス提供責任者に報告をするようにします。集中して介護に努めたいと思います。

定例会議10月分（標準予防策、状態観察について）の感想

ガイドでも出発まえに体調をしつかり把握してあげないとあいてに負担をかけてしまうのでしっかりとかくにんしていかなければと思いました。

体調観察は大事だと改めて思いました。これからも気を付けていきたいと思えます。

今後もバイタルチェックなど、利用者さんの変化に気づけるように普段から細かい所まで観察していこうと思いました。

初めての会議参加でしたが、意見を聞いたり話したりしやすそう
で、良かったです。
今後仕事の回数が増えていけば、今日皆さんがおっしゃってた事を実感出来ると思えます。

標準予防策、手洗い、マスクと、自己管理もはいるとおしえてもらい、あらためて、自己管理に気を付けようと思いました。

利用者さんにとってヘルパーが、頼りになる方もおられるので、体調の変化、目にも、気をつけたいと思いました。

五感や感情を働かせることはとても大事でおかしいと思った時は休憩する。支援のキャンセルは利用者さんにとって大切である。再確認
できました

感染症、体調不良の見分け方について学びました。
体調不良については、中々見分けがつきにくいので、十分な観察が必要なんだと再確認出来ました。

感染対策は引き続き気を付けていきます。
利用者さんの体調変化の見分け方を参考にさせて、頂きます。

定例会議10月分（標準予防策、状態観察について）の感想

標準予防策という難しい感じがするけれど、内容を聞くと普段やっていることもたくさんあるなと感じた。

利用者さんの普段の様子と違うなと感じた時には報告して大事に至らないようにしたいと思った。そうすると普段の様子を知る必要があることも同時に感じた。

目を見て五感を感じて利用者様の体調を確認し自身も体調管理気をつけ引き継ぎも気をつけ支援します。

日常の健康観察:利用者様によって違いはありますが共通して言えることはいつもと様子が違うかどうかを先ず観察、感じる事が大事だと改めて感じました

身体状態の見分け方ということで、目の状態や表情を観察するのがその人の体調や心の状態を知る手掛かりになるということで、日々の観察が大切だと改めて思いました。

体調不良の見極めのチェックポイントの再認識ができた。

感染症の予報や対処法など確認できました。訪問時の利用者さんの観察を怠らないようにしようと思います、

体調不良の見極め方のチェックポイントを勉強した。些細な変化を見逃さないようにしていきたいと思いました。

体調不良の見抜き方は改めて勉強になった。慣れたお宅の出入りはどうしても流し気味。出入りや関わりが多ければ多いほど気付きも多いと思うので、意識して支援していく。

定例会議10月分（標準予防策、状態観察について）の感想

標準予防策をしっかりと自分自身の体調管理に努め、利用者様の目や呼吸体温などで利用者様の異変に早期に発見できるようにしたいと思います

呼吸の異常の種類で原因まで絞れるのは初めて知ったので異常がどのような異常か伝えられるように観察してみようと思った。

普段の状態をきちんと把握しておかなければ、違いを見分けられないということ、再認識しました。目の状態の事も知ることができて、よかったですと思いました。

訪問中利用者様の表情は常に注意観察していましたが瞳孔まで意識しようと思いました。

感染症や、食中毒等が増える季節でもあるので、標準予防策は今まで以上に行うようにしている。

利用者さんの日頃の様子を知っておく事が重要で、何が日頃と違うかを見極める目を持つ事を再確認した。今またコロナやインフルエンザが増えてきているので、自分自身も健康に気をつけて過ごすように心がける。

手洗いはしますが手が荒れるので手袋が多い。利用者の体調は様子を見ながら気をつけたいと思います。

利用者さんの体調管理や様子をもっと気をつけて管理しようと思いました。特に目や表情を見て変化に気づけるように気をつけようと思います。

五感を使って観察する事を改めて確認しました。自己管理に気をつけて、健康でいたいと思います。

定例会議10月分（標準予防策、状態観察について）の感想

標準予防策、利用者さんの日々の状態を把握して、いつもと違う違和感を感じた時は、すぐに対応したいです。

また、目の表情、便の色、固さなどで、異常があるか、見分ける方法も学びました。

これからの介護に役立てたいと思います。

少しの違和感でも何かあると思うようにしています。自分の身体でもそう思う時には何かあると思うので何もなければ良いかと思っています。

利用者さんの様子の変化は感覚的に感じることが多いです。そこから深く観察したり話を聞いたりして情報を集めて次に何をするかを考えてます。そうするには普段から利用者さんを観察したりすることが1番大事だと思います。長く支援に携われたらより理解できるなあと思います。

標準予防策、利用者さんや自分を守るためにも、しっかりと実行していきたいと思います。"何気ない違和感"を大切に利用者様の一つひとつの動作などに気をつけ支援させて頂こうと思います。

標準予防策、基本は常に大事にしたいと思います。利用者様の異常に気づく事、いつもとちがうぞ！という違和感を見逃さないようにして、日々介護にあたるよう努力します。

グループメールなどでの共有で、状況が分かりやすいと発言しましたが、私の場合は、訪問着先が少ないので良いですが、たくさん訪問されてる方は、大変かも？と後から思いました。いつもと違うと感じる時の着眼点を確認出来て良かったです。

定例会議10月分（標準予防策、状態観察について）の感想

身体状態の見分け方の資料は、細書く書かれていて大変勉強になりました。自分自身の体調の変化の参考にもさせていただきます。

今回の研修で改めて標準予防策が大事だと再確認しました。後、身体ケアの結果報告が詳細を要する時共通の基準を覚えるのが手間だなと感じました。

まだ担当していませんが、深刻なケアの場合があるな話を聞いてよかったですと思います。

眼球判断の場合の例えは実際の写真で見れるとちょっと気持ちが悪いけど判断の備えになるかと感じました。

通常の状態の利用者様の理解をしておく事で、何か異変があった際には違和感を感じられるので、常時観察しておこうと思います。また、違和感を感じた際の対応も人それぞれ違うので、事前に理解しておく事が大切だなと感じました。

変化が少しでも気に留める事が重要だと感じました。情報共有出来るグループラインなどは本当に有り難く助かってます。

標準予防策の復習、利用者さんの体調変化は観察（バイタル、体温、眼球、便など）あり、手洗いは感染症などの予防にも大切になるので排泄介助が終われば手洗いする。

感染症予防策において標準予防策の大切さを改めて認識しました。普段自分では気付けない事を教えて頂けるので支援に生かしたいと思います。